

久茂地小学校校歌

作詞 漢 那 憲 康

作曲 宮 良 長 包

2/4

3

3

8

1 2 3

みか の なーび みらゆ たあな てくは るまの ーでー ぐすた すこだ くやな だかか けにに

にげあ ーんか しきる をにく なみつ がちど ーるたう ーるー くもも じじじ がのの わここ

ほちか まかが れらや もをく たあれ かわき きせし おほひ なげき りもつ ばうい しよで

わまあ たなし れびた こみつ こちく ぞをる くひく もとも じすじ こじこ う に

間奏(2番後)

D.S.

2002年5月楽譜校訂

一、南にたてる 城岳

西を流るる 久茂地川
ほまれもたかき 御成橋
渡ればここぞ 久茂地校

旧校歌

一 みなみに たてる ぐすくだけ
にしを ながるる くもじがわ
ほまれも たかき おなりばし
わたれば ここぞ くもじこ

二、体あくまで すこやかに

元気に満ちた 久茂地の子
力を合わせ 励もうよ
学びの道を 一筋に

二 からだ あくまで すこやかに
げんきに みちし はらからよ
いざ もろともに いそしまん
まなびの みちを ひとすじに

三、伸びゆく那覇の ただ中に

明るくつどう 久茂地の子
輝く歴史 引きついで
あしたをつくる 久茂地校

三 日ごと にくる みおしえを
こころに えりて おおたらす
みくにの はなの まことなる
けんじつの みち すすまなん

平成六年十月三十一日
校歌歌詞一部改訂